

# 第53回 北海道 学校図書館 研修講座



## のご案内

北海道学校図書館協会 会長 渡部 浩士

未だコロナ禍の影響を拭えないところでありながら、第53回北海道学校図書館研修講座を開催できますのは、関係各位、道SLA各支部のご支援ご協力のたまものです。心より感謝申し上げます。

例年は、幅広い学校図書館研究にさまざまな視点で臨み、3日間日程で行って参りましたが、今年度はこのような状況下にあり、1日日程とさせていただきます。広い北海道の各地域の方々が年の初めに一堂に会し、学びの中で共に思いを強める恒例の講座です。

未来を生きる子どもたちの学びを支えるために、このような状況だからこそ必要な研究・研修とすべく、今年度の講座内容を企画しています。ぜひ、本講座を皆様の学びにご活用ください。

主催 ● 北海道学校図書館協会

後援 ● 北海道教育委員会  
札幌市教育委員会

趣旨 ● 学校図書館の運営及び情報活用能力の育成、並びに読書指導に関する基本的事項について理解を深めるとともに、学校図書館の目指す方向と役割についての見識を深め、学校図書館の機能の向上を図ることを目的とする。

日時 ● 令和3年1月7日（木）

会場 ● 北海道立道民活動センター（かでの2・7） 札幌市中央区北2条西7丁目 TEL (011) 204-5100

参加資格 ● 学校図書館及び読書指導・情報活用能力の育成に関わっている方ならどなたでも参加できます。

定員 ● A共通講座（講演）：50名、B選択講座（ファーストコース）、  
C選択講座（ステップアップコース）、D指導者研修講座：B～Dの講座は各30名程度  
※今年度は会場定員内でできるだけ多くの方にご参加いただけるよう、午前と午後、それぞれ単独でのお申し込みも受け付けます。  
※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、会場定員が緩和された場合はその範囲内で定員を増やす可能性があります。

参加費 ● 2000円（資料代を含む） ※午前または午後、どちらかだけの場合は1000円

参加申込 ● 参加ご希望の方は、**12月1日(火)～11日(金)の期間にインターネット**でお申し込みください。

北海道学校図書館協会ホームページの「北海道学校図書館研修講座」から研修参加申込書をダウンロードし、必要事項を入力して申込用アドレスへ送信してください。

※今年度、FAX申し込みはありません。

参加申込書は11月下旬にアップする予定です。参加申込期間内、先着順での受付となります。

お願い) 新型コロナウイルス感染防止対策にご協力ください。マスクの着用、手指消毒をお願いいたします。

当日、体調不良の方、発熱のある方（平熱よりも高い、または37.5度以上）はご参加いただけません。

## お問い合わせはメール、またはFAXでお願いいたします

問い合わせ先

浅村 麻姫子 メールアドレス：[hokkaidosla2020@gmail.com](mailto:hokkaidosla2020@gmail.com)

※今年度の専用アドレスです。昨年度までとは異なりますので、ご注意ください。

FAX：011-684-5738（札幌市立稲積中学校）

**A：共通講座** ～ 教育・学校図書館を取り巻く現状と展望について学びましょう。

講演「民主主義社会と学校図書館—批判的思考力と関わって—」

元藤女子大学 教授 渡邊 重夫

**B：選択講座：ファーストコース** ～ 学校図書館に関して基礎から学びたい方におすすめのコースです。

1. 講義「管理・運営」「図書館活動」 札幌市立もみじの森小学校 司書教諭 安藤 理恵子  
学校図書館の管理・運営、図書館活動の基本について、実例を交えながら学びます。
2. 講義「読書指導」「情報活用能力の育成」 江別市立江別第二小学校 司書教諭 井上 陽子  
教育課程の展開に合わせた読書指導とは？学級や全校で取り組める具体的な方法は？読書指導の基本的な考え方から学びます。また、情報活用能力を育成するためにはどうしたらいいかを調べ学習の具体的な実践例や「情報資源を活用する学びの指導体系表」をもとに学びます。

**C：選択講座：ステップアップコース** ～ もう一步深めたい方におすすめのコースです。

1. 講義・実習 「楽しく進める情報活用能力の育成」  
(公社)全国学校図書館協議会 学校図書館スーパーバイザー 佐藤 敬子  
「情報資源を活用する学びの指導」つまり情報活用能力の育成指導は、楽しく進めなくては！コロナ禍の今だからこそ重要なことも含めて、実際の指導のヒントをつかみましょう。
2. 講義・実習「情報源を上手に使うには」 北海道学校図書館協会研究部 新田 裕子  
探求学習や調べ学習を楽しく進めるには、さまざまなメディアを駆使して情報収集することが大切です。必要な情報源を探索し、活用する方法について実例を示しながら学びます。
3. 講義・実習「ステップアップ・読書アニメーション」 札幌市立栄小学校 教諭 佐藤 広也  
『北の里から平和の祈り ノーモア・ヒバクシャ会館物語』(こやま峰子)を読み聞かせ、そこにどんな秘密があるのかを探偵するアニメーション(もしかすると、原画があるかも。)、『ハエをのみこんだおばあさんのはなし』を使って日本語と英語のアニメーションを楽しむ。『感染症、そこで一句』のショートアニメーションの3本立て。

**D：指導者研修講座** (第56回全道研究部長会)

1. 第44回北海道学校図書館研究大会(函館大会)にむけて
2. 支部研究交流

各支部研究部長

北海道学校図書館協会研究部長 山田 佳子(札幌市立上白石小学校 司書教諭)

北海道学校図書館協会事務局長 佐藤 正行(札幌市立西岡南小学校 校長)

**【研修日程】**

今できる中で、最大限の学びを。  
志と知恵を持ち寄って、充実した研修にしたいと思います。参加をお待ちしています。

9:30	10:00	10:25	12:00	13:15	14:15	14:30	15:30	15:40
受付	開講式	A、講演	昼食	B1・2 管理・運営、図書館活動		B3・4、 読書指導、情報活用能力		閉講式
				C1、情報活用能力① 楽しく進める		C2、情報活用能力② 情報源		閉講式
				C3、アニメーション				閉講式
				D1、研究部長会		D2、研究部長会		

※午前の受付は820会議室、午後のみ参加の受付は1030会議室(本部)で行います。